今月の表紙

　　10月17日、田尻地域で「令和3年度ノルディックウォーキング体験会in田尻」が開催され、市内外から39人が参加しました。

　開始当初は肌寒く、雨が降っていましたが、次第に雨は上がり、ウォーキングに適した気温になりました。

　参加者は、スポーツ推進委員からポールの使用方法や、正しいフォームなどを教わった後、加護坊パークゴルフ場内約3.5キロメートルを1時間ほどかけて周回しました。

　その後、加護坊山に登り、山頂から世界農業遺産の大崎平野や、蕪栗沼、栗駒山、船形山などの山々を眺めた参加者は、絶景を目の前にして疲れが吹き飛んだ様子でした。

　体験会終了後には、参加者全員に完歩証が授与され、参加者は達成感に満ち溢れていました。

**大崎市公式SNS**

**発信しています！**

市公式SNS（、）では、観光やイベント情報など、さまざまな最新情報を発信しています！

QRコードから、登録をお願いします。

Twitter　@osaki\_city

Facebook

問い合わせ 秘書広報課 電話番号23-5023

広報おおさき11月号2021 No.188

目次

4 新型コロナウイルスワクチン接種情報

6 feel it!『ささ結』

08 CITY TOPICS

10 Discover OSAKI

11　　 Osaki Culture

12 オオサキプレイガイド

14　　 くらしの情報　　市民憲章に込められた思いを紹介します　ほか

24 子育て支援情報

25 育児相談・乳幼児健診

26 相談コーナー

27 休日救急当番医　ほか
28 大崎市誕生15周年記念　大崎市誕生15周年記念式典 ライブ配信します！

パタ崎さんの食育コラム

その7　大崎市で4つ目の給食センターがオープンしました！

問い合わせ 世界農業遺産推進課 電話番号23-2281

　8月23日、松山地域に大崎東学校給食センターがオープンしたよ。

　大崎東学校給食センターで心を込めて作られた給食は、敷玉小学校、松山小学校、下伊場野小学校、鹿島台小学校、松山中学校、鹿島台中学校、鹿島台第一幼稚園に届けられているんだよ。

　この７つの学校（園）の子どもたちから愛称を募集して「にじいろキッチン」と名付けてもらったんだ。

　「子どもたちの笑顔があふれるおいしい給食」を目指して、大崎の色とりどりの地場産食材を活用しながら、安全で安心な季節感のある給食を提供していくね！

写真：オープンした大崎東学校給食センター

オオサキワンダーミュージアム　人と大自然の青空博物館

vol.19　世界農業遺産「大崎耕土」にマガンが来ました

問い合わせ 世界農業遺産推進課自然共生推進担当電話番号23-2281

　今年も、世界農業遺産「大崎耕土」のラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」にマガンがやってきました。

　マガンは約4,000㎞離れたシベリアから飛来し、10月から翌年の1月ごろまで、蕪栗沼や化女沼で観察することができます。日本に渡ってきたマガンの約9割が宮城県北部の地域で冬を過ごします。夜は沼で休み、日中は収穫後の田んぼなどで落ちたモミや、草などを食べて過ごしています。早朝の飛立ちや夕方のねぐら入りは、多いときには10万羽を超え、壮大な風景を見ることができます。

　マガンを観察する際は、驚かせないように遠くから観察しましょう。

　蕪栗沼には、ライブカメラを設置していますので、さまざまな角度から沼の様子をリアルタイムで観察することができます。夕方に蕪栗沼へ帰ってくるマガンの群れなどを見ることができますので、興味のある人は、視聴してください。

　また、蕪栗沼のマガンのねぐら入りの臨場感を感じることができる、360°VR映像もありますので、ぜひ見て下さい。

市長コラム　天地人 　白鵬関 お疲れ様でした！

　長きにわたり、大相撲を牽引し続け、前人未踏の大記録を打ち立てた大横綱白鵬関が引退し、間垣親方として後進の育成の道を歩み始めました。

　市役所正面玄関に横綱白鵬関の労をねぎらい、感謝を込めて横断幕を掲げました。

　白鵬関は、モンゴルから15歳で来日。宮城野部屋に入門し、猛稽古を重ね、天性の身体能力に加え、基本を徹底する姿勢や、探究心の賜物で大横綱に成長しました。

　土俵の外でも相撲普及のために、白鵬杯少年相撲大会を主催したり、東日本大震災の復興に力を注いでこられました。

　本市とのご縁は、東日本大震災で鳴子温泉に二次避難していた被災者を慰問激励においでいただいたことに始まります。

　鳴子温泉が日本三大草相撲の地であり、温泉番付東の横綱でもあること。私が相撲大好きで、アマチュア相撲でインターハイや全国大会などにも出場経験があることなどで意気投合し、観光大使「おおさき宝大使」にご就任いただきました。

　以来、新年祝賀会やイベントへの出演。病院。障がい児施設訪問や子ども達との交流。観光ポスターへの出演や、宮城野部屋直伝なる子ちゃんこ鍋の普及。大相撲大崎場所の開催支援。市民病院や、道の駅への優勝額の寄贈。土俵入りで締めた白麻製の綱の寄贈。台風災害への支援金寄贈等々。この10年間、白鵬関は大崎市の守護神であり、福の神でした。

　今後は、角界一の親方として若手の発掘や、力士の育成に期待しておりますし、引き続き交流を続けてまいります。

　横綱白鵬関、お疲れ様でした‼

　白鵬親方万歳‼